

日曜日礼拝順序

憩いの場

2020年3月1日 午前11時 南部チャペル

“とりなしの祈り”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讚美	賛美歌166番 “イエス君は いとうるわし”	
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	ルカによる福音書7章11-17節	
讚美	賛美歌515番 “十字架の血に きよめぬれば”	
説教	“ナインでの奇跡”	Scroggins 由紀牧師
讚美	賛美歌492番 “かみのめぐみは いとたかし”	
献金		加納幸子姉
賛美歌	205 (1-2節)	
聖餐式		Scroggins 由紀牧師
賛美歌	205 (3-4節)	
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

“そこで、まず第一に勧める。すべての人のために、王たちと上に立っているすべての人々のために、願いと、祈と、とりなしと、感謝をささげなさい。” (テモテへの第一の手紙2章1節)

先日、民主党大統領候補者たちのデベートがあり、それぞれが熱心に、環境問題に関して、健康保険に関して、人種や貧富による格差に関して、多くの意見が交わっており、とても興味深い時間でした。今年の11月にある大統領選の近さを感じさせられました。さて、このような時期に、信徒である私たちは、何をすべきかについてですが、聖書には、王や上に立つ人たち、つまりリーダーたちのために祈ることを教えています。特に、とりなしの祈りは、非常に大事です。上に立つ人たちを批判することは簡単ですが、その人たちが神によって導かれ、国民や世界のために正しい判断をするように祈る、こういった姿勢が求められています。

とりなしの祈り、Intercessory Prayer は、もともと神に選ばれた人たちが、預言者や祭司たちによって民のためになされていたことが、旧約聖書には出てきますが、彼らがとりなしの祈りをささげることにより、民の罪が赦され、神の裁きから逃れることができました。有名なところでは、創世記18章において、アブラハムがソドムのために、神にとりなしたことが書かれています。そういったとりなしの役割は、今の時代においては、主イエスを信じるクリスチャンに与えられています。信徒たちは信仰により、ご聖霊のお力をいただいているからです。

世の中に渦巻いている情報は、私たちを不安にさせるだけかもしれませんが、とりなしの祈りの大切さを思い出し、上に立つ人々に神の知恵と導きが与えられるように、正しい判断と政策がもたらされるように祈りましょう。(Yuki Scroggins)

## 記事: 消息

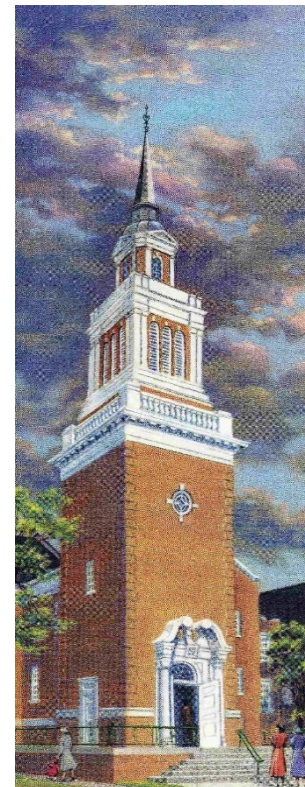
— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、教会の内外において主の癒しを必要とされている方々のために、お祈りください。

— 先週の日曜日は、癒しの礼拝の後、美味しいランチとデザートをもってくださった荒井久和子姉、下竹由美子姉に感謝いたします。

## お知らせ

— 3月8日、15日は由紀牧師の代わりに、安納義人牧師が来られて、メッセージをされます。安納先生に感謝いたします。尚、両日は週報は休刊となり、礼拝順序が配られますのでご了承ください。

— 3月29日は、日本語部の加納幸子姉及び、シカゴ地域で戦時中収容体験をされた方々が、その体験を語られたフィルムを、午後2時30分より Howel Hall にて上映します。詳細は追ってご連絡しますが、どうぞご参加ください。



# 週報

第3760号

2020年3月1日

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)

---

発行: 2020年2月26日ノースショアバプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話: 773-728-4200